

近畿地域福祉学会平成30年度大会

私たちの目指す 「地域共生社会」  
— 実現への課題と展望を探る —



共に生きるって  
〇〇しい。

〇〇を入れて  
みませんか!?

日時 平成30年12月8日(土) 10:00~17:00

会場 ひと・まち交流館京都

(京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1)

パネリスト

京都府八幡市男山団地における見守り活動

猿渡 洋子 氏 (男山B地区見守り隊隊長・民生児童委員)

京都市高齢者すまい・生活支援事業

橋川 光一郎 氏 (京都老人福祉協会) 荒川 博 氏 (都ハウジング)

地域あんしん支援員設置事業 小野 恵以子 (京都市社協)

コメンテーター

同志社大学 社会学部 社会福祉学科 教授 上野谷 加代子 氏

(福) イエス団 愛隣デイサービスセンター 所長 平田 義 氏

コーディネーター

近畿福祉学会平成30年度大会実行委員長

関西大学 人間健康学部 教授 所 めぐみ

開催要綱、申込書  
はこちらから



参加費 学会員・学生：500円 一般：1,000円

定員 200名

近畿地域福祉学会 平成30年度大会 日程・内容

時間	主な内容
9:00～10:00	受付
10:00～12:10	自由研究発表・実践活動報告
12:10～13:00	～昼食休憩～
13:00～13:30	平成30年度近畿地域福祉学会総会
13:30～13:45	開会 主催者挨拶 近畿地域福祉学会平成30年度大会実行委員長 開催地挨拶
13:45～16:50 途中休憩あり	パネルディスカッション 「私たちの目指す『地域共生社会』-実現への課題と展望を探る-」
<b>【パネリスト】</b>	<b>【コメンテーター】</b>
<p>京都府八幡市男山団地における見守り活動 男山B地区見守り隊隊長・民生児童委員 猿渡 洋子 氏</p> <p>昭和47年から日本住宅公団(現UR都市機構)等により開発された計画戸数8560戸の大規模団地。発表は1400世帯からなるB地区。自治会加入率は約3割と低く、「誰が住んでいるのかわからない」状況になるなかで「孤独死」も発生。平成27年に住民全戸アンケートを「訪問・手渡し」で行うなど見守りネットワークづくりに取り組む。現在は、高齢者だけではなく子ども達への声かけにも力を入れている。</p> <p>京都市高齢者すまい・生活支援事業の取組 (福) 京都老人福祉協会 東高瀬川センター 橋川 光一郎 氏 株式会社 都ハウジング 荒川 博 氏</p> <p>京都市老人福祉施設協議会が、平成26年度より国モデル事業として京都市から委託を受けて不動産業者とネットワークを組み実施。平成29年度からは地域貢献事業(公益的取組)として、一人暮らし高齢者等を対象に住宅の住み替え支援に取り組み、地域で安心して暮らし続けられるよう、現在10法人で概ね週1回の定期的な訪問・見守りや生活相談などを行っている。</p> <p>地域あんしん支援員設置事業の取組 (福) 京都市社会福祉協議会 生活支援部 担当部長 小野 恵以子</p> <p>平成26年度に京都市より地域あんしん支援員設置事業を受託。現在12名。京都市社協が政策提言を行い市地域福祉推進指針の施策の柱に位置付けられた。区役所(保健福祉センター)は公的責任のもとケースを選定し支援する。あんしん支援員は「複合課題」「支援拒否」等の状況に寄り添い、行政・専門職・地域関係者と共に取り組んでいる。</p>	<p>同志社大学 社会学部 社会福祉学科 教授 上野谷 加代子 氏</p> <p>大阪市立大学大学院家政学研究科社会福祉学専攻修了。研究テーマは地域を基盤としたソーシャルワークの展開方法(論)と教育方法。放送大学主任客員教授。日本地域福祉学会会長、日本福祉教育・ボランティア学習学会会長を歴任。ソーシャルワーク教育学校連盟副会長、大阪市社会福祉審議会委員、大阪市ボランティア・市民活動センター所長、厚労省社会保障審議会福祉部社会福祉人材確保専門委員会委員、中央共同募金企画・推進委員会委員長・同理事、全国民生委員児童委員連盟100周年事業委員会委員。大阪市、東近江市、精華町の地域福祉計画策定委員会委員長、等で活躍。</p> <p>(福) イエス団 愛隣デイサービスセンター 所長 平田 義 氏</p> <p>生活介護事業、地域生活支援センターを運営する他、所在地である京都市伏見区向島において多様な住民・専門職と連携しながら「どんな人でも、その人らしく地域で生きていく権利があり、その多様性をお互いに認め合う」という不変の理念のもと、先駆的、開拓的な実践を行っている。コメントの他「当事者性・マイノリティ性の立場から」の報告もいただきます</p>
<b>【コーディネーター】</b>	
	<p>近畿地域福祉学会平成30年度大会実行委員長 関西大学 人間健康学部 教授 所 めぐみ</p> <p>本大会実行委員長。専門は、地域福祉論、ソーシャルワーク。国内外のフィールド研究、比較研究、アクションリサーチを主な方法論として、地域福祉実践方法、地域福祉の主体形成について研究を進めている。著書(共著)に『福祉ガバナンスとソーシャルワーク』『対話と学び合いの地域福祉のすすめ』『よくわかる地域福祉』等。</p>
16:50～16:55	次回開催府県・政令指定都市(滋賀県社会福祉協議会)挨拶
16:55～17:00	閉会
17:30～19:30	交流会 (会場:カフェ チェントチェント 京都駅ビル店)

FAX075(354)8738  
京都市社会福祉協議会地域支援部(横井・高井)宛  
参加申込書

(フリガナ) 参加者氏名		所属名		学会員
				1. 学会員 2. 非学会員 3. 学生
午前のみ	午後のみ	全日	交流会	総会

個人情報の取り扱いについて、本大会実行委員会は、本申込書等に記載された個人情報について、参加者との間の連絡に利用させていただくほか、参加手続きに必要な範囲で利用させていただきます。

